

細菌検査（感染症検査支援）システム調達仕様書

1. はじめに

本仕様書は、市立ひらかた病院において使用している細菌検査（感染症検査支援）システムが老朽化していることから、更新のために必要となるソフトウェア、ハードウェアを調達するにあたり必要な事項を定めるものである。

2. 調達システム

細菌検査（感染症検査支援）システム

3. 納期

令和 8 年 12 月 31 日まで

引き渡しについては、電子カルテの稼働切り替え日と同日とし、別途、発注者と協議の上、日程を決定する。

ただし、研修、引継ぎ等の作業については、令和 8 年 9 月末までに行えるようにすること。

4. 支払い方法

完了払い 1 回

5. 調達内容・条件

(1) 調達条件

既存ライセンスの利用: 既設のライセンス等は使用可能であること。

操作端末: 本院が用意・調達するため、調達不要

サーバ: 本院が用意する仮想サーバを利用すること

ただし、仮想サーバを使用できない場合は、サーバ等の機器の設置及びネットワーク追加が必要な場合の経費等の一切は応札額に含むこと。

OS:原則 WindowsServer2022 以上で動作可能であること。

WindowsServer2025 で動作が可能な場合は、2025 で動作させること。

WindowsOS 以外で動作させる場合は、少なくとも 2031 年 10 月まではサポート期限があるサーバOSを調達すること。

なお、仮想サーバで導入する場合であって、WindowsServer2025 及びダウングレード版の 2022 を利用する場合に限り、発注者でアカウントを用意する。

その他の場合は、応札金額に含むものとする。

(2) 機能条件

- 調達システムは、別紙に記載のある仕様を満たすものであること。

- HIS（富士通 Japan 社制、製品名：HopeLifemark-HX）に接続し、データを送受信する機能。
なお、当該接続において、HIS 側の改修が必要な場合の費用は、本調達に含むものとする。
- 共通端末及び専用端末に対して、システムが円滑に利用できるようセットアップを行うこと。

(3) ウイルス対策ソフト等

- システムを利用する端末について、専用端末を利用する場合は、発注者が指定するウイルス対策ソフト（Canon ESET PROTECT Entry）を導入すること。アカウント資源については、発注者が用意する。
- 仮想サーバを利用する場合であって、WindowsOS を利用する場合は、引き渡し時にウイルス対策ソフト（Canon ESET PROTECT Entry）をインストールして引き渡しを行う。それ以外の OS の場合は受注者がインストール作業を行うこと。また、発注者が用意するウイルス対策ソフト（Canon ESET PROTECT Entry）で動作ができない場合は、2031 年 10 月まで動作できるようウイルス対策ソフトを購入するものとし、ウイルス対策ソフトの定義ファイルの更新作業を保守作業にて受託できる必要がある。
- システムを利用する端末について、専用端末を利用する場合は、必要に応じて、指定するソフトについて発注者から資源提供を受けインストールすること。

(4) 保守・保証

- 稼働後から令和 9 年 3 月 31 日までの間の保守・保証期間の費用を含むこと。
- 本契約締結後、速やかに本契約の内訳として、当該保守費用の月額単価を示すものとし、令和 9 年 4 月 1 日以降の保守契約の請負金額については、本契約における保守相当分の金額の単価と同額とし、保守契約金額の変更は物価・人件費のインフレーション及び消費税等のやむを得ない事情によるものを除き認めない。
- 初期不良対応等で、令和 9 年 3 月 31 日までの保守費用が必要ない場合は、該当の機器等の金額の 20% までを以後の保守契約における 1 年間の上限とする。
- 迅速なサポート体制を実現するため、不具合発生時に 2 時間以内に初期対応を行える事業者であること。
- 発注者が用意するリモート接続の環境（サービス名：富士通製 Tunakuro サービス）を利用しない場合であって、リモート接続による保守体制を構築する場合は、専用回線を受注者の責任において敷設するものとし、その費用は、応札額に含めること。
- 操作マニュアルは全ての機器について、日本語版を有すること。

(5) その他

- 導入システムと既存システムとの差異の説明資料の提供を行うこと。
- 必要に応じて、稼働日（切り替え日）には立ち合いを行うこと。
- 機器の更新により不要となった従前の機器については、受注者が撤去すること。個人を特定できる情報が記録されている機器については、病院内で論理消去後に物理破壊を行い、発注者の確認を得た上で処分すること。この費用は調達費用に含むものとする。
- 必要に応じて進捗及び課題、懸案事項等について協議を実施すること。

6. 導入作業

- 導入作業時におけるシステム及びネットワークの停止は、最小限の範囲とすること。
- 導入作業後の動作確認は、受発注両者で実施すること。

7. データ移行作業

- 既存のシステムから出力したデータについて、本調達にて導入するシステムにデータ移行を行うこと
- 既存のシステムからのデータ出力にかかる経費については本調達に含むものとする。
- データ出力経費について、データ移行仕様書に基づき出力した場合の参考価格 3,531,000 円（税込み）を見込むが、調達するシステムにて必要な情報への加工等が必要な場合は、発注者にて見積を取得した上で、応札額に含むものとする。

8. 作業場所等

- 発注者の施設内に用意する端末を利用する。リモート接続の環境（サービス名：富士通製 Tunakuro サービス）利用した端末を用意する。当該端末については、他の部門システムベンダーと共用となるため、調整の上、利用すること。
別途、専用の開発端末が必要な場合は、発注者で用意するものとし、セキュリティ対策等については、受注者と協議する。
- 作業実施にあたっては、診療に影響のないよう、事前に協議を行い、発注者の許可を受け作業を行うこと。

9. 提出書類

本業務完了後の提出資料は以下のとおりとし、電子媒体で提出すること。

ただし、研修に必要な資料等がある場合は、紙媒体で用意すること。

- 更新した機器の一覧（移行完了後のもの）
- 機器の I P アドレス一覧（移行完了後のもの）
- その他、運用上必要なマニュアル・手順書

10. 知的所有権等

- 受注者は、本システムの構築にあたって発生する権利、所有権、著作権、及び使用権が本システムの稼動を妨げることをしないよう必要な措置を行うものとする。ただし、製作、改修のための著作権使用に関する問題は全て受注者において処理すること。
- ソフトウェアの製作、改修に関連し発生した著作権使用に関する問題は全て受注者において処理すること。
- 納入される成果物及び開発・製作されたプログラムに第三者が権利を有する著作物等が含まれる場合、発注者が使用するために必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係わる一切の手続きを行うこと。この場合、受注者は、当該契約等の内容について事前に発注者の承諾を得ることとし、発注者は既存著作物等について、当該許諾条件の範囲内で使用するものとする。
- 本契約により、パッケージ部分を除き独自に開発したプログラム、ソースコードの所有権、著作権は発注者及び受注者双方にあること。また、そのプログラムに関するソースコードは発注者に書面及び電子媒体にて開示すること。
- 受注者と発注者が有する権利は、著作権法第27条（翻訳権・翻訳権等）、同第28条（二次的著作物の利用に関する原作者の権利）の権利を含むものとする。

11. 個人情報保護等

- 受注者は、「個人情報の保護に関する法律」及び「枚方市情報セキュリティポリシー」等各種関係法令を遵守しなければならない。
- 受注者は、別紙に示す「個人情報の保護に関する特記仕様書」の内容を遵守し、秘密の保持に関する「誓約書」についても作成すること。
- 受注者は、提供資料の盗難、毀損又は汚損が生じた場合、又は漏洩、滅失、紛失等の事故が発生した場合、直ちにその状況を本市に報告し、受注者の責任において本業務遂行における支障を解決しなければならない。また、事故への対応後、受注者は速やかに報告書を本市へ提出しなければならない。
- 受注者は、以上の事項に違反して本市又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。
- 発注者は受注者に対し、本仕様に定める事項に違反した場合には、本契約を解除できることとし、契約が解除された場合、受注者は本市から提供されたデータ及び資料を遅滞なく返還すること。

12. 委託の禁止

- 受注者は本調達にあたり、債務の一部を他者に委託する場合はあらかじめ、発注者

に申請を行い、承認を得なければならない。

- 前項では再委託の場合も同様とする。
- 前2項で承認依頼をした場合は、個人情報保護に関する事項を受注者の責任により遵守させるとともに、誓約書を徴取し、受注者に提出しなければならない。

13. 記載外事項・疑義

- 仕様書に記載のない事項は、都度協議し、発注者の決定により対応すること。
- 仕様書の記載内容に疑義が生じた場合は、都度協議し、発注者の決定により対応すること。
- やむを得ない事情により、仕様の変更が必要な場合は、予め発注者へ申し出の上、承認を得てから行うこと。

14. 担当部署連絡先

〒573-1197

大阪府 枚方市 禁野本町2丁目14番1号

市立ひらかた病院 事務局 医事課

電話：072-847-2821（代表）

FAX：072-849-2174（直通）

個人情報の保護に関する特記仕様書

受注者は、個人情報の保護に関する法律第23条および第25条の規定に基づき、以下の内容を遵守しなければならない。

（基本的事項）

第1条 受注者は、発注者が保有する個人情報（以下「個人情報」という。）の取扱いに当たっては、個人情報の保護に関する法律、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律その他の個人情報の適正な取扱いに関する法令等の規定を遵守し、その適正を確保しなければならない。

（作業従事者等の明確化）

第2条 受注者は、この特記仕様書に定める事項を履行する責任を負う者（以下「保護責任者」という。）及び個人情報の取扱いに従事する者（以下「作業従事者」という。）を定めるとともに、それらの者の氏名、役職、作業の内容、取り扱う個人情報の項目等の事項を、書面により、あらかじめ発注者に届け出なければならない。保護責任者又は作業従事者を変更するときも、同様とする。

2 受注者は、保護責任者及び作業従事者以外の者を個人情報の取扱いに従事させてはならない。

3 作業従事者は、保護責任者の指示に従い、個人情報の保護に関する法律及びこの特記仕様書に則して適正に業務の処理に当たらなければならない。

（教育研修及び指導監督）

第3条 受注者は、個人情報の適正な取扱いを確保するため、保護責任者及び作業従事者に対し、個人情報の保護に関する教育研修を適宜実施するとともに、常に個人情報の保護に関し必要な指導監督に当たらなければならない。

（秘密の保持）

第4条 受注者は、個人情報その他業務の処理に伴い知り得た情報を他に漏らしてはならない。本契約が満了し、又は解除された後も、同様とする。

2 受注者は、保護責任者及び作業従事者に対し、秘密の保持に関する誓約書（別紙様式）を提出させなければならない。

（取扱区域等）

第5条 受注者は、個人情報を取り扱う区域（以下「取扱区域」という。）を定めるとともに、取扱区域の範囲及び立入規制、防犯対策等の安全管理の措置を、書面により、業務の着手前に発注者に届け出なければならない。届け出た内容を変更しようとする場合も、同様とする。

- 2 受注者は、取扱区域から個人情報を持ち出してはならない。ただし、発注者の承諾があるときは、この限りでない。
- 3 受注者は、発注者の事務所内に取扱区域を定めたときは、当該取扱区域に立ち入る者が保護責任者又は作業従事者であることを識別できるようにするため、それらの者に対し、それらの者であることを示す証票を交付し、これを携帯させなければならない。

(収集の制限)

第6条 受注者は、個人情報となる情報を収集するときは、業務を処理するために必要な範囲内で、適正かつ公正な手段によらなければならない。

(目的外使用等の禁止)

第7条 受注者は、業務を処理する目的の範囲を超えて個人情報を使用し、又は提供してはならない。

(複製の禁止)

第8条 受注者は、業務を処理するために発注者から提供を受けた資料であって個人情報をその内容に含むもの（以下「提供資料」という。）及び本契約の目的物（業務を処理する過程で作成したものを含む。以下同じ。）を複製してはならない。ただし、発注者の承諾があるときは、この限りでない。

(提供資料等の返却又は消去若しくは廃棄)

第9条 受注者は、業務を完了したときは、本契約の目的物の引渡しと併せて、提供資料を返却するとともに、受注者が使用した機器内に存する個人情報その他の発注者に関する情報（以下「受注者の機器内の個人情報等」という。）を消去し、又は廃棄しなければならない。

- 2 前項の規定による消去又は廃棄（以下「情報消去等」という。）をするときは、記録媒体の物理的な破壊その他の当該受注者の機器内の個人情報等の復元を不可能とするために必要な措置を講じなければならない。
- 3 情報消去等をするときは、あらかじめ、当該受注者の機器内の個人情報等についての次に掲げる事項を書面により発注者に通知し、その承諾を得なければならない。

(1) 内容

(2) 記録媒体の種類及び数量

(3) 情報消去等の方法及び実施予定日

- 4 受注者は、情報消去等に際し、発注者から立会いを求められたときは、これに応じなければならない。
- 5 受注者は、情報消去等を行ったときは、遅滞なく、情報消去等を行った日時及び担当した者並びに消去し、又は廃棄した受注者の機器内の個人情報等の内容を、書面により、発注者に報告しなければならない。

(個人情報の適切な管理)

第10条 受注者は、前各条に定めるもののほか、発注者が枚方市保有個人情報安全管理規程及び枚方市情報セキュリティポリシーに基づき講じる措置と同等の措置を自ら講じることにより、個人情報を適切に管理しなければならない。

(再委託)

第11条 受注者は、発注者の許諾ある場合を除き、個人情報の取扱いに関する責務を第三者に委任してはならない。

2 受注者は、再委任（再委任先が受注者の会社法第2条第1項第3号に規定する子会社である場合を含む。以下同じ。）の許諾得ようとするときは、次の各号に掲げる事項を記載した書面を発注者に提出しなければならない。

- (1) 再委任を行う業務の内容
- (2) 再委任先が取り扱う個人情報の項目
- (3) 再委任の期間
- (4) 再委任が必要な理由
- (5) 再委任先の名称、代表者、所在地及び連絡先
- (6) 再委任先における個人情報の安全管理の体制
- (7) 再委任先に対して求める個人情報の保護のための措置の内容
- (8) 再委任先を監督する方法

3 再委任の契約は、この特記仕様書に基づき受注者に課された全ての義務を再委任に課すものでなければならない。

4 受注者は、再委任先が前項の義務を履行することができることを確認した後でなければ、第2項の書面を発注者に提出することができない。

5 受注者は、再委任先による個人情報の取扱いについて、再委任の契約の内容にかかわらず、発注者に対して全ての責任を負わなければならない。

6 受注者は、再委任の契約において、再委任先に対する監督及び再委任先における安全管理の方法その他発注者が指示する事項について、具体的に規定しなければならない。

7 受注者は、再委任先に対する監督の状況について、発注者から報告の求めがあったときは、直ちに、これに応じなければならない。

8 前7項の規定は、再委任先が個人情報の取扱いを第三者にする場合について準用する。以後さらに個人情報の取扱いを第三者にする場合も、同様とする。

(発注者の検査等への応諾義務等)

第12条 発注者は、業務に関する個人情報の取扱いについて、この仕様書に基づき必要な措置が講じられているかどうか確認する必要があると認めるときは、受注者に報告を求め、又は実地の検査を行うことができる。

2 受注者は、前項の検査の受入れ又は報告の求めがあったときは、直ちに、これに応じなければならない。

3 受注者が個人情報の取扱いの全部又は一部を再委任したときは、発注者は、第1項の措置を自ら実施し、又は受注者に実施させることができる。

(事故報告義務)

第13条 受注者は、個人情報の紛失、破損、改ざん、漏えいその他の事故が発生し、又は発生するおそれがある場合においては、当該事故の発生に係る受注者の帰責事由の有無にかかわらず、直ちに、当該事故に係る個人情報の内容、発生場所及び発生状況を書面により発注者に報告するとともに、当該事故への対処に係る発注者の指示に従わなければならない。

(解除事由への該当性の認定)

第14条 この特記仕様書に違反する受注者の行為は、本契約約款による発注者の解除事由に該当する行為とみなす。

(漏えい等が発生した場合の受注者の責任)

第15条 受注者は、この特記仕様書に違反する受注者の行為によって個人情報の紛失、破損、改ざん、漏えいその他の事故が発生したときは、当該事故による損害を賠償しなければならない。本契約が満了し、又は解除された後も、同様とする。

誓 約 書（保護責任者用）

市立ひらかた病院長

様

年 月 日

商号または名称

所 属 ・ 部 署

フリガナ

氏 名 印

私は、細菌検査（感染症検査務支援）システム調達（以下、「本契約」という。）における作業（以下、「本業務」という。）に従事するにあたり、次の事項の遵守を誓約いたします。

1. 個人情報の保護に関する法律その他の関係法令及び個人情報の保護に関する特記仕様書その他の本契約における取り決めに遵守し、誠実に本業務を遂行すること。
2. 本業務を行う上で知り得た個人情報（以下「本業務に係る個人情報」という。）を他人に漏らし、又は本業務を処理する目的の範囲を超えて使用しないこと。また、本契約が満了し、又は解除された後においても、同様とすること。
3. 本業務に係る個人情報を発注者の許可なく複写し、又は複製しないこと。許可を得て、複写し、又は複製したときは、本業務の終了後、発注者の指示を受けたうえで、複写し、又は複製した本業務に係る個人情報を直ちに消去し、又は廃棄し、復元ができない状態にすること。
4. 本業務に係る個人情報を発注者の許可なく取扱区域から持ち出さないこと。
5. 本業務に係る個人情報を取扱区域から持ち出すときは、施錠できるケースに保管し、事故防止措置を講じた上で搬送すること。
6. 本業務の遂行に際し、事故が生じたときは直ちに発注者にその発生状況等を報告し、発注者の指示に従ってその解決に努めること。また、その後の状況についても遅滞なく発注者に報告すること。
7. 保護責任者として統括する他の従事者に対し、前各項の規定を遵守させること。

上記の者は、本事業の保護責任者であることを証明するとともに、上記事項を遵守し機密を保持することを保証します。

所 在 地

商号または名称

代表者職氏名

印

誓 約 書（作業従事者用）

商号または名称 _____

代表者職氏名 _____

年 月 日

所 属 ・ 部 署 _____

フリガナ

氏 名 _____ 印

私は、細菌検査（感染症検査務支援）システム調達（以下、「本契約」という。）における作業（以下、「本業務」という。）に従事するにあたり、次の事項の遵守を誓約いたします。

1. 個人情報の保護に関する法律その他の関係法令及び個人情報の保護に関する特記仕様書その他の本契約における取り決めに遵守し、誠実に本業務を遂行すること。
2. 本業務を行う上で知り得た個人情報（以下「本業務に係る個人情報」という。）を他人に漏らし、又は本業務を処理する目的の範囲を超えて使用しないこと。また、本契約が終了し、又は解除された後においても、同様とすること。
3. 本業務に係る個人情報を保護責任者の許可なく複写し、又は複製しないこと。許可を得て、複写し、又は複製したときは、本業務の終了後、保護責任者の指示を受けたうえで、複写し、又は複製した本業務に係る個人情報を直ちに消去し、又は廃棄し、復元ができない状態にすること。
4. 本業務に係る個人情報を保護責任者の許可なく取扱区域から持ち出さないこと。
5. 本業務に係る個人情報を取扱区域から持ち出すときは、施錠できるケースに保管し、事故防止措置を講じた上で搬送すること。
6. 本業務の遂行に際し、事故が生じたときは直ちに保護責任者にその発生状況等を報告し、保護責任者の指示に従ってその解決に努めること。また、その後の状況についても遅滞なく保護責任者に報告すること。

データ移行仕様書

1. プロジェクト概要

- 目的: 既存システムからデータ、マスタファイル抽出を実施する
- 対象データ: CSV データ、XLSX マスタを含む。

2. 移行対象データ

- 患者データ: 全患者対象となります。
- マスタデータ: システム画面に表示しているマスタを対象となります。

3. 移行手順

3.1 事前準備

- 移行元システムのデータのバックアップを取得する。

3.2 データ抽出

- 移行元システムから必要なデータを抽出する。
- 各ファイルは発注者が指定する場所に保管し、引き渡す。

3.3 データ形式

- 患者データ: 出力するデータ形式は CSV ファイルとする
 - ・以下の順番でソートした CSV ファイルを出力します。
第1キー：検体番号（昇順）
 - ・byte 数は最大バイト数を表します。
桁数に満たない場合は、後ろの半角スペースが除去される場合がございます。
- データファイルのフォーマットは次のとおりとする。
※本フォーマットは標準仕様となります

一般細菌検査データ (任意の名称).CSV			
No	フィールド名	byte 数	詳細
1	検体番号	8	部門発行の番号
2	ホスト採取番号 1	50	採取番号
3	ホスト採取番号 2	50	オーダ番号
4	部門発生番号 1	50	部門発生採取番号
5	部門発生番号 2	50	部門発生オーダ番号
6	検体作成日時	15	YYYY/MM/DD HH:MM
7	患者 ID	20	
8	漢字氏名	50	
9	カナ氏名	50	

10	性別コード	6	性別マスタ コード
11	生年月日	8	YYYYMMDD
12	年齢	4	
13	年齢単位	3	
14	依頼日	8	YYYYMMDD
15	材料コード	6	材料マスタ コード
16	入外コード	1	入外マスタ コード
17	依頼科コード	6	依頼科マスタ コード
18	依頼科名称	50	依頼科マスタ 名称 2
19	病棟コード	6	病棟マスタ コード
20	病棟名称	20	病棟マスタ 名称 2
21	部屋番号	6	直接入力
22	ベッド番号	10	直接入力
23	医師コード	20	
24	医師名	50	
25	受付日	8	YYYYMMDD
26	採取日	8	YYYYMMDD
27	採取時間	6	HHMMSS
28	検体担当者コード	20	担当者マスタ 担当者コード
29	一般細菌担当者コード	20	担当者マスタ 担当者コード
30	一般細菌進捗フラグ	1	進捗マスタ コード
31	一般細菌中間報告日	8	YYYYMMDD
32	一般細菌(培養)中間報告日	8	YYYYMMDD
33	一般細菌(塗抹)中間報告日	8	YYYYMMDD
34	一般細菌最終報告日	8	YYYYMMDD
35	一般細菌(培養)最終報告日	8	YYYYMMDD
36	一般細菌(塗抹)最終報告日	8	YYYYMMDD
37	検査依頼コード 1	6	検査依頼マスタ コード
38	検査依頼コード 2	6	検査依頼マスタ コード
39	検査依頼コード 3	6	検査依頼マスタ コード
40	検査依頼コード 4	6	検査依頼マスタ コード
41	検査依頼コード 5	6	検査依頼マスタ コード
42	検査依頼コード 6	6	検査依頼マスタ コード
43	検査依頼コード 7	6	検査依頼マスタ コード
44	検査依頼コード 8	6	検査依頼マスタ コード

45	検査依頼コード 9	6	検査依頼マスタ コード
46	検査依頼コード 10	6	検査依頼マスタ コード
47	検査依頼コード 11	6	検査依頼マスタ コード
48	検査依頼コード 12	6	検査依頼マスタ コード
49	検査依頼コード 13	6	検査依頼マスタ コード
50	検査依頼コード 14	6	検査依頼マスタ コード
51	検査依頼コード 15	6	検査依頼マスタ コード
52	検査依頼コード 16	6	検査依頼マスタ コード
53	検査依頼コード 17	6	検査依頼マスタ コード
54	検査依頼コード 18	6	検査依頼マスタ コード
55	検査依頼コード 19	6	検査依頼マスタ コード
56	検査依頼コード 20	6	検査依頼マスタ コード
57	検査依頼コード 21	6	検査依頼マスタ コード
58	検査依頼コード 22	6	検査依頼マスタ コード
59	検査依頼コード 23	6	検査依頼マスタ コード
60	検査依頼コード 24	6	検査依頼マスタ コード
61	検査依頼コード 25	6	検査依頼マスタ コード
62	検査依頼コード 26	6	検査依頼マスタ コード
63	検査依頼コード 27	6	検査依頼マスタ コード
64	検査依頼コード 28	6	検査依頼マスタ コード
65	検査依頼コード 29	6	検査依頼マスタ コード
66	検査依頼コード 30	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
67	検査依頼コード 31	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
68	検査依頼コード 32	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
69	検査依頼コード 33	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
70	検査依頼コード 34	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
71	検査依頼コード 35	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
72	検査依頼コード 36	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
73	検査依頼コード 37	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
74	検査依頼コード 38	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
75	検査依頼コード 39	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
76	検査依頼コード 40	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
77	目的菌コード 1	6	目的菌マスタ コード
78	目的菌コード 2	6	目的菌マスタ コード
79	目的菌コード 3	6	目的菌マスタ コード

80	目的菌コード 4	6	目的菌マスタ コード
81	目的菌コード 5	6	目的菌マスタ コード
82	目的菌コード 6	6	目的菌マスタ コード
83	目的菌コード 7	6	目的菌マスタ コード
84	目的菌コード 8	6	目的菌マスタ コード
85	目的菌コード 9	6	目的菌マスタ コード
86	目的菌コード 10	6	目的菌マスタ コード
87	目的菌名称 1	20	目的菌マスタ 名称 2
88	目的菌名称 2	20	目的菌マスタ 名称 2
89	目的菌名称 3	20	目的菌マスタ 名称 2
90	目的菌名称 4	20	目的菌マスタ 名称 2
91	目的菌名称 5	20	目的菌マスタ 名称 2
92	目的菌名称 6	20	目的菌マスタ 名称 2
93	目的菌名称 7	20	目的菌マスタ 名称 2
94	目的菌名称 8	20	目的菌マスタ 名称 2
95	目的菌名称 9	20	目的菌マスタ 名称 2
96	目的菌名称 10	20	目的菌マスタ 名称 2
97	使用薬剤コード 1	6	薬剤マスタ コード
98	使用薬剤コード 2	6	薬剤マスタ コード
99	使用薬剤コード 3	6	薬剤マスタ コード
100	使用薬剤コード 4	6	薬剤マスタ コード
101	使用薬剤コード 5	6	薬剤マスタ コード
102	基礎疾患コード	6	基礎疾患マスタ コード
103	基礎疾患名称	60	基礎疾患マスタ 名称
104	材料コメントコード 1	6	材料コメントマスタ コード
105	材料コメント名称 1	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
106	材料コメントコード 2	6	材料コメントマスタ コード
107	材料コメント名称 2	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
108	渡航歴	6	感染症コメントマスタ コード
109	感染症コード 1	6	感染症コメントマスタ コード
110	感染症名称 1	100	感染症コメントマスタ 名称
111	感染症コード 2	6	感染症コメントマスタ コード
112	感染症名称 2	100	感染症コメントマスタ 名称
113	属性コメントコード 1	6	属性コメントマスタ コード
114	属性コメントコード 2	6	属性コメントマスタ コード

115	属性コメント名称 1	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
116	属性コメント名称 2	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
117	検査目的コード 1	6	検査目的コメントマスタ コード
118	検査目的コード 2	6	検査目的コメントマスタ コード
119	検査目的コード 3	6	検査目的コメントマスタ コード
120	検査目的コード 4	6	検査目的コメントマスタ コード
121	検査目的コード 5	6	検査目的コメントマスタ コード
122	検査目的コード 6	6	検査目的コメントマスタ コード
123	検査目的名称 1	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
124	検査目的名称 2	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
125	検査目的名称 3	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
126	検査目的名称 4	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
127	検査目的名称 5	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
128	検査目的名称 6	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
129	患者状況コード 1	6	患者状況マスタ コード
130	患者状況コード 2	6	患者状況マスタ コード
131	患者状況コード 3	6	患者状況マスタ コード
132	患者状況コード 4	6	患者状況マスタ コード
133	患者状況コード 5	6	患者状況マスタ コード
134	患者状況コード 6	6	患者状況マスタ コード
135	患者状況コード 7	6	患者状況マスタ コード
136	患者状況コード 8	6	患者状況マスタ コード
137	患者状況コード 9	6	患者状況マスタ コード
138	患者状況コード 10	6	患者状況マスタ コード
139	患者状況名称 1	100	患者状況マスタ 名称
140	患者状況名称 2	100	患者状況マスタ 名称
141	患者状況名称 3	100	患者状況マスタ 名称
142	患者状況名称 4	100	患者状況マスタ 名称
143	患者状況名称 5	100	患者状況マスタ 名称
144	患者状況名称 6	100	患者状況マスタ 名称
145	患者状況名称 7	100	患者状況マスタ 名称
146	患者状況名称 8	100	患者状況マスタ 名称
147	患者状況名称 9	100	患者状況マスタ 名称
148	患者状況名称 10	100	患者状況マスタ 名称
149	至急コメントコード	6	至急コメントマスタ

150	至急コメント名称	100	至急コメント名称 ※直接入力可能
151	追加培地データ1	100	培地マスタ コード
152	追加培地データ2	100	培地マスタ コード
153	追加培地データ3	100	培地マスタ コード
154	追加培地データ4	100	培地マスタ コード
155	追加培地データ5	100	培地マスタ コード
156	長コメントコード 1	6	長コメントマスタ コード
157	長コメントコード 2	6	長コメントマスタ コード
158	長コメント名称 1	400	長コメントマスタ 名称
159	長コメント名称 2	400	長コメントマスタ 名称
160	一般報告済み名称	20	進捗マスタ 名称
161	一般報告日付	8	YYYYMMDD
162	(塗抹)検査コード 1	6	一般塗抹項目マスタ コード
163	(塗抹)検査コード 2	6	一般塗抹項目マスタ コード
164	(塗抹)検査コード 3	6	一般塗抹項目マスタ コード
165	(塗抹)検査コード 4	6	一般塗抹項目マスタ コード
166	(塗抹)検査コード 5	6	一般塗抹項目マスタ コード
167	(塗抹)検査コード 6	6	一般塗抹項目マスタ コード
168	(塗抹)検査コード 7	6	一般塗抹項目マスタ コード
169	(塗抹)検査コード 8	6	一般塗抹項目マスタ コード
170	(塗抹)検査コード 9	6	一般塗抹項目マスタ コード
171	(塗抹)検査コード 10	6	一般塗抹項目マスタ コード
172	(塗抹)検査コード 11	6	一般塗抹項目マスタ コード
173	(塗抹)検査コード 12	6	一般塗抹項目マスタ コード
174	(塗抹)検査コード 13	6	一般塗抹項目マスタ コード
175	(塗抹)検査コード 14	6	一般塗抹項目マスタ コード
176	(塗抹)検査コード 15	6	一般塗抹項目マスタ コード
177	(塗抹)検査コード 16	6	一般塗抹項目マスタ コード
178	(塗抹)検査コード 17	6	一般塗抹項目マスタ コード
179	(塗抹)検査コード 18	6	一般塗抹項目マスタ コード
180	(塗抹)判定コード 1	6	菌量マスタ コード
181	(塗抹)判定コード 2	6	菌量マスタ コード
182	(塗抹)判定コード 3	6	菌量マスタ コード
183	(塗抹)判定コード 4	6	菌量マスタ コード
184	(塗抹)判定コード 5	6	菌量マスタ コード

185	(塗抹)判定コード 6	6	菌量マスタ コード
186	(塗抹)判定コード 7	6	菌量マスタ コード
187	(塗抹)判定コード 8	6	菌量マスタ コード
188	(塗抹)判定コード 9	6	菌量マスタ コード
189	(塗抹)判定コード 10	6	菌量マスタ コード
190	(塗抹)判定コード 11	6	菌量マスタ コード
191	(塗抹)判定コード 12	6	菌量マスタ コード
192	(塗抹)判定コード 13	6	菌量マスタ コード
193	(塗抹)判定コード 14	6	菌量マスタ コード
194	(塗抹)判定コード 15	6	菌量マスタ コード
195	(塗抹)判定コード 16	6	菌量マスタ コード
196	(塗抹)判定コード 17	6	菌量マスタ コード
197	(塗抹)判定コード 18	6	菌量マスタ コード
198	(塗抹)判定コード	6	判定マスタ コード
199	(塗抹)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
200	(一般細菌コメント)塗抹コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
201	(一般細菌コメント)塗抹コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
202	(一般細菌コメント)塗抹コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
203	(一般細菌コメント)塗抹コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
204	(培養)総菌量コード	6	菌量マスタ コード
205	(一般血培)血培判定コード	6	判定マスタ コード
206	(培養)中間担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
207	(培養)中間報告日	8	YYYYMMDD
208	(培養)最終報告日	8	YYYYMMDD
209	(一般細菌コメント)培養コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
210	(一般細菌コメント)培養コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
211	(一般細菌コメント)培養コメントコード 3	6	検査コメントマスタ コード
212	(一般細菌コメント)培養コメントコード 4	6	検査コメントマスタ コード
213	(一般細菌コメント)培養コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
214	(一般細菌コメント)培養コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
215	(一般細菌コメント)培養コメント名称 3	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
216	(一般細菌コメント)培養コメント名称 4	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
217	(培養)総菌量名称	50	菌量マスタ 名称 2
218	(一般血培)ボトルバーコード 1	20	
219	(一般血培)ボトルバーコード 2	20	

220	(一般血培)測定開始日 1	19	
221	(一般血培)測定開始日 2	19	
222	(一般血培)測定確定日 1	19	
223	(一般血培)測定確定日 2	19	
224	(一般血培)ボトル種類コード 1	10	血培ボトル種マスタ コード
225	(一般血培)ボトル種類コード 2	10	血培ボトル種マスタ コード
226	(一般血培)判定コード 1	6	判定マスタ コード
227	(一般血培)判定コード 2	6	判定マスタ コード
228	(一般血培)判定時間 1	8	
229	(一般血培)判定時間 2	8	
238	(培養)最終担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
239	菌株ループ		繰返数 10 回
240	(一般培養)菌コード	6	菌マスタ コード
241	(一般培養)菌コメントコード	6	菌マスタ コード
242	(一般培養)菌コメント名称	50	菌マスタ 名称 2 ※直接入力可能
243	(一般培養)菌量コード	6	菌量マスタ コード
244	(一般培養)パネルコード	6	パネルマスタ コード
245	(一般培養)検査コード	3	パネル分析器マスタ コード
246	(一般培養)検査日	8	YYYYMMDD
247	(一般培養)感受性実施有無	1	
248	(一般培養)バイオタイプ	50	
249	(一般培養) β ラクタマーゼ	1	
250	(一般培養)印刷順番	3	
251	(一般細菌)株別コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
252	(一般細菌)株別コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
253	(一般細菌)株別コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
254	(一般細菌)株別コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
255	(一般培養)菌株感染判断区分	1	0(不明) 1(起炎菌) 2(感染) 3(保菌) 4(コンタミ)
256	(一般細菌)株別菌説明コード 1	6	菌説明コメントマスタ コード
257	(一般細菌)株別菌説明コード 2	6	菌説明コメントマスタ コード
258	(一般細菌)株別菌説明コード 3	6	菌説明コメントマスタ コード

259	(一般細菌)株別菌説明コード 4	6	菌説明コメントマスタ コード
260	(一般細菌)株別菌説明コード 5	6	菌説明コメントマスタ コード
261	(一般細菌)株別菌説明コード 6	6	菌説明コメントマスタ コード
262	(一般細菌)株別菌説明コード 7	6	菌説明コメントマスタ コード
263	(一般細菌)株別菌説明コード 8	6	菌説明コメントマスタ コード
264	(一般細菌)株別菌説明コード 9	6	菌説明コメントマスタ コード
265	(一般細菌)株別菌説明コード 10	6	菌説明コメントマスタ コード
266	(一般細菌)株別菌説明コード 11	6	菌説明コメントマスタ コード
267	(一般細菌)株別菌説明コード 12	6	菌説明コメントマスタ コード
268	薬剤ループ		繰返数 64 回
269	(一般薬剤判定)薬剤コード	6	薬剤マスタ 薬剤コード
270	(一般薬剤判定)MIC 値	20	
271	(一般薬剤判定)阻止円	2	
272	(一般薬剤判定)CLSI 判定値	6	SIR マスタ SIR コード
273	(一般薬剤判定)印刷フラグ	1	

抗酸菌検査データ (任意の名称).CSV			
No	フィールド名	byte 数	詳細
1	検体番号	8	部門発行の番号
2	ホスト採取番号 1	50	採取番号
3	ホスト採取番号 2	50	オーダ番号
4	部門発生番号 1	50	部門発生採取番号
5	部門発生番号 2	50	部門発生オーダ番号
6	検体作成日時	15	YYYY/MM/DD HH:MM
7	患者 ID	20	
8	漢字氏名	50	
9	カナ氏名	50	
10	性別コード	6	性別マスタ コード
11	生年月日	8	YYYYMMDD
12	年齢	4	
13	年齢単位	3	
14	依頼日	8	YYYYMMDD
15	材料コード	6	材料マスタ コード
16	入外コード	1	入外マスタ コード

17	依頼科コード	6	依頼科マスタ コード
18	依頼科名称	50	依頼科マスタ 名称 2
19	病棟コード	6	病棟マスタ コード
20	病棟名称	20	病棟マスタ 名称 2
21	部屋番号	6	直接入力
22	ベッド番号	10	直接入力
23	医師コード	20	
24	医師名	50	
25	受付日	8	YYYYMMDD
26	採取日	8	YYYYMMDD
27	採取時間	6	HHMMSS
28	検体担当者コード	20	担当者マスタ 担当者コード
29	抗酸菌進捗フラグ	1	進捗マスタ コード
30	抗酸菌中間報告日	8	YYYYMMDD
31	抗酸菌最終報告日	8	YYYYMMDD
32	検査依頼コード 1	6	検査依頼マスタ コード
33	検査依頼コード 2	6	検査依頼マスタ コード
34	検査依頼コード 3	6	検査依頼マスタ コード
35	検査依頼コード 4	6	検査依頼マスタ コード
36	検査依頼コード 5	6	検査依頼マスタ コード
37	検査依頼コード 6	6	検査依頼マスタ コード
38	検査依頼コード 7	6	検査依頼マスタ コード
39	検査依頼コード 8	6	検査依頼マスタ コード
40	検査依頼コード 9	6	検査依頼マスタ コード
41	検査依頼コード 10	6	検査依頼マスタ コード
42	検査依頼コード 11	6	検査依頼マスタ コード
43	検査依頼コード 12	6	検査依頼マスタ コード
44	検査依頼コード 13	6	検査依頼マスタ コード
45	検査依頼コード 14	6	検査依頼マスタ コード
46	検査依頼コード 15	6	検査依頼マスタ コード
47	検査依頼コード 16	6	検査依頼マスタ コード
48	検査依頼コード 17	6	検査依頼マスタ コード
49	検査依頼コード 18	6	検査依頼マスタ コード
50	検査依頼コード 19	6	検査依頼マスタ コード
51	検査依頼コード 20	6	検査依頼マスタ コード

52	検査依頼コード 21	6	検査依頼マスタ コード
53	検査依頼コード 22	6	検査依頼マスタ コード
54	検査依頼コード 23	6	検査依頼マスタ コード
55	検査依頼コード 24	6	検査依頼マスタ コード
56	検査依頼コード 25	6	検査依頼マスタ コード
57	検査依頼コード 26	6	検査依頼マスタ コード
58	検査依頼コード 27	6	検査依頼マスタ コード
59	検査依頼コード 28	6	検査依頼マスタ コード
60	検査依頼コード 29	6	検査依頼マスタ コード
61	検査依頼コード 30	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
62	検査依頼コード 31	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
63	検査依頼コード 32	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
64	検査依頼コード 33	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
65	検査依頼コード 34	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
66	検査依頼コード 35	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
67	検査依頼コード 36	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
68	検査依頼コード 37	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
69	検査依頼コード 38	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
70	検査依頼コード 39	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
71	検査依頼コード 40	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
72	目的菌コード 1	6	目的菌マスタ コード
73	目的菌コード 2	6	目的菌マスタ コード
74	目的菌コード 3	6	目的菌マスタ コード
75	目的菌コード 4	6	目的菌マスタ コード
76	目的菌コード 5	6	目的菌マスタ コード
77	目的菌コード 6	6	目的菌マスタ コード
78	目的菌コード 7	6	目的菌マスタ コード
79	目的菌コード 8	6	目的菌マスタ コード
80	目的菌コード 9	6	目的菌マスタ コード
81	目的菌コード 10	6	目的菌マスタ コード
82	目的菌名称 1	20	目的菌マスタ 名称 2
83	目的菌名称 2	20	目的菌マスタ 名称 2
84	目的菌名称 3	20	目的菌マスタ 名称 2
85	目的菌名称 4	20	目的菌マスタ 名称 2
86	目的菌名称 5	20	目的菌マスタ 名称 2

87	目的菌名称 6	20	目的菌マスタ 名称 2
88	目的菌名称 7	20	目的菌マスタ 名称 2
89	目的菌名称 8	20	目的菌マスタ 名称 2
90	目的菌名称 9	20	目的菌マスタ 名称 2
91	目的菌名称 10	20	目的菌マスタ 名称 2
92	使用薬剤コード 1	6	薬剤マスタ コード
93	使用薬剤コード 2	6	薬剤マスタ コード
94	使用薬剤コード 3	6	薬剤マスタ コード
95	使用薬剤コード 4	6	薬剤マスタ コード
96	使用薬剤コード 5	6	薬剤マスタ コード
97	基礎疾患コード	6	基礎疾患マスタ コード
98	基礎疾患名称	60	基礎疾患マスタ 名称
99	材料コメントコード	6	材料コメントマスタ コード
100	材料コメントコード	6	材料コメントマスタ コード
101	材料コメント名称	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
102	材料コメント名称	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
103	渡航歴	6	感染症コメントマスタ コード
104	感染症コード 1	6	感染症コメントマスタ コード
105	感染症名称 1	100	感染症コメントマスタ 名称
106	感染症コード 2	6	感染症コメントマスタ コード
107	感染症名称 2	100	感染症コメントマスタ 名称
108	属性コメントコード 1	6	属性コメントマスタ コード
109	属性コメントコード 2	6	属性コメントマスタ コード
110	属性コメント名称 1	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
111	属性コメント名称 2	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
112	検査目的コード 1	6	検査目的コメントマスタ コード
113	検査目的コード 2	6	検査目的コメントマスタ コード
114	検査目的コード 3	6	検査目的コメントマスタ コード
115	検査目的コード 4	6	検査目的コメントマスタ コード
116	検査目的コード 5	6	検査目的コメントマスタ コード
117	検査目的コード 6	6	検査目的コメントマスタ コード
118	検査目的名称 1	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
119	検査目的名称 2	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
120	検査目的名称 3	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
121	検査目的名称 4	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能

122	検査目的名称 5	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
123	検査目的名称 6	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
124	患者状況コード 1	6	患者状況マスタ コード
125	患者状況コード 2	6	患者状況マスタ コード
126	患者状況コード 3	6	患者状況マスタ コード
127	患者状況コード 4	6	患者状況マスタ コード
128	患者状況コード 5	6	患者状況マスタ コード
129	患者状況コード 6	6	患者状況マスタ コード
130	患者状況コード 7	6	患者状況マスタ コード
131	患者状況コード 8	6	患者状況マスタ コード
132	患者状況コード 9	6	患者状況マスタ コード
133	患者状況コード 10	6	患者状況マスタ コード
134	患者状況名称 1	100	患者状況マスタ 名称
135	患者状況名称 2	100	患者状況マスタ 名称
136	患者状況名称 3	100	患者状況マスタ 名称
137	患者状況名称 4	100	患者状況マスタ 名称
138	患者状況名称 5	100	患者状況マスタ 名称
139	患者状況名称 6	100	患者状況マスタ 名称
140	患者状況名称 7	100	患者状況マスタ 名称
141	患者状況名称 8	100	患者状況マスタ 名称
142	患者状況名称 9	100	患者状況マスタ 名称
143	患者状況名称 10	100	患者状況マスタ 名称
144	至急コメントコード	6	至急コメントマスタ
145	至急コメント名称	100	至急コメント名称 ※直接入力可能
146	追加培地データ1	100	培地マスタ コード
147	追加培地データ2	100	培地マスタ コード
148	追加培地データ3	100	培地マスタ コード
149	追加培地データ4	100	培地マスタ コード
150	追加培地データ5	100	培地マスタ コード
151	長コメントコード 1	6	長コメントマスタ コード
152	長コメントコード 2	6	長コメントマスタ コード
153	長コメント名称 1	400	長コメントマスタ 名称
154	長コメント名称 2	400	長コメントマスタ 名称
155	抗酸報告日付	8	YYYYMMDD
156	(抗酸菌検査)(塗抹)集菌ガフキー	4	

157	(抗酸菌検査)(塗抹)判定コード	6	判定マスタ コード
158	(抗酸菌検査)(塗抹)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
159	(抗酸菌検査)(塗抹)最終報告日	8	YYYYMMDD
160	(抗酸菌コメント)塗抹コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
161	(抗酸菌コメント)塗抹コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
162	(抗酸菌コメント)塗抹コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
163	(抗酸菌コメント)塗抹コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
164	(抗酸菌検査)(PCR)判定コード	6	判定マスタ コード
165	(抗酸菌検査)(PCR)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
166	(抗酸菌検査)(PCR)最終報告日	8	YYYYMMDD
167	(PCR 結果)検査コード 1	6	PCR マスタ コード
168	(PCR 結果)検査コード 2	6	PCR マスタ コード
169	(PCR 結果)検査コード 3	6	PCR マスタ コード
170	(PCR 結果)検査コード 4	6	PCR マスタ コード
171	(PCR 結果)検査コード 5	6	PCR マスタ コード
172	(PCR 結果)検査コード 6	6	PCR マスタ コード
173	(PCR 結果)判定コード 1	6	判定マスタ コード
174	(PCR 結果)判定コード 2	6	判定マスタ コード
175	(PCR 結果)判定コード 3	6	判定マスタ コード
176	(PCR 結果)判定コード 4	6	判定マスタ コード
177	(PCR 結果)判定コード 5	6	判定マスタ コード
178	(PCR 結果)判定コード 6	6	判定マスタ コード
179	(抗酸菌コメント)PCR コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
180	(抗酸菌コメント)PCR コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
181	(抗酸菌コメント)PCR コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
182	(抗酸菌コメント)PCR コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
183	(抗酸菌検査)(培養)菌量	6	菌量マスタ コード
184	(抗酸菌検査)(培養)コロニー	6	
185	(抗酸菌検査)(培養)判定コード	6	判定マスタ コード
186	(抗酸菌検査)(培養)最終担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
187	(抗酸菌検査)(培養)中間報告日	8	YYYYMMDD
188	(抗酸菌検査)(培養)最終報告日	8	YYYYMMDD
189	(抗酸菌コメント)培養コメントコード	6	検査コメントマスタ コード
190	(抗酸菌コメント)培養コメント名称	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
191	(抗酸菌検査)(液培)培養日数	3	

192	(抗酸菌検査)(液培)培養判定日	8	
193	(抗酸菌検査)(液培)判定コード	6	判定マスタ コード
194	(抗酸菌検査)(培養)中間担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
195	(抗酸菌コメント)液培コメントコード	6	検査コメントマスタ コード
196	(抗酸菌コメント)液培コメントコード	6	検査コメントマスタ コード
197	(抗酸菌コメント)液培コメント名称	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
198	(抗酸菌コメント)液培コメント名称	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
199	(抗酸固形培養)培養週数	3	
200	(抗酸固形培養)判定日	8	YYYYMMDD
201	(抗酸菌検査)(固培)判定コード	6	判定マスタ コード
202	(抗酸菌コメント)固培コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
203	(抗酸菌コメント)固培コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
204	(抗酸菌コメント)固培コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
205	(抗酸菌コメント)固培コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
206	(抗酸固形培養)培養週 1	2	
207	(抗酸固形培養)培養週 2	2	
208	(抗酸固形培養)培養週 3	2	
209	(抗酸固形培養)判定コード 1	6	判定マスタ コード
210	(抗酸固形培養)判定コード 2	6	判定マスタ コード
211	(抗酸固形培養)判定コード 3	6	判定マスタ コード
212	(抗酸固形培養)菌量コード 1	6	菌量マスタ コード
213	(抗酸固形培養)菌量コード 2	6	菌量マスタ コード
214	(抗酸固形培養)菌量コード 3	6	菌量マスタ コード
215	(抗酸固形培養)コロニー1	6	
216	(抗酸固形培養)コロニー2	6	
217	(抗酸固形培養)コロニー3	6	
218	(抗酸固形培養)判定日 1	8	YYYYMMDD
219	(抗酸固形培養)判定日 2	8	YYYYMMDD
220	(抗酸固形培養)判定日 3	8	YYYYMMDD
221	(抗酸菌検査)(同定)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
222	(抗酸菌検査)(同定)最終報告日	8	YYYYMMDD
223	(抗酸菌コメント)同定コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
224	(抗酸菌コメント)同定コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
225	(抗酸菌コメント)同定コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
226	(抗酸菌コメント)同定コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能

227	(抗酸菌検査)(感受性)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
228	(抗酸菌検査)(感受性)最終報告日	8	YYYYMMDD
229	(抗酸菌コメント)感受性コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
230	(抗酸菌コメント)感受性コメントコード 2	6	検査コメントマスタ コード
231	(抗酸菌コメント)感受性コメント名称 1	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
232	(抗酸菌コメント)感受性コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
233	菌株ループ		繰返数 3 回
234	(抗酸菌:培養株)菌コード	6	菌マスタ コード
235	(抗酸菌:培養株)菌量コード	6	菌量マスタ コード
236	(抗酸培養)印刷順番	3	
237	(抗酸菌:培養株)パネルコード	6	パネルマスタ コード
238	(抗酸菌)検査コード 1	6	
239	(抗酸菌)検査コード 2	6	
240	(抗酸菌)検査コード 3	6	
241	(抗酸菌)検査コード 4	6	
242	(抗酸菌)検査コード 5	6	
243	(抗酸菌)判定コード 1	6	判定マスタ コード
244	(抗酸菌)判定コード 2	6	判定マスタ コード
245	(抗酸菌)判定コード 3	6	判定マスタ コード
246	(抗酸菌)判定コード 4	6	判定マスタ コード
247	(抗酸菌)判定コード 5	6	判定マスタ コード
248	(抗酸菌)検査日 1	8	YYYYMMDD
249	(抗酸菌)検査日 2	8	YYYYMMDD
250	(抗酸菌)検査日 3	8	YYYYMMDD
251	(抗酸菌)検査日 4	8	YYYYMMDD
252	(抗酸菌)検査日 5	8	YYYYMMDD
253	(抗酸菌)感受性開始日	8	YYYYMMDD
254	(抗酸菌)感受性報告日	8	YYYYMMDD
255	薬剤ループ		繰返数 32 回
256	(抗酸薬剤判定)薬剤コード	6	薬剤マスタ 薬剤コード
257	(抗酸薬剤判定)MIC 値	20	
258	(抗酸薬剤判定)MIC 判定	6	SIR(抗酸)マスタ SIR コード
259	(抗酸薬剤判定)濃度	6	
260	(抗酸薬剤判定)濃度判定	6	SIR(抗酸)マスタ SIR コード
261	(抗酸薬剤判定)印刷フラグ	1	

262	(抗酸薬剤判定)メモ	10
-----	------------	----

特殊細菌検査データ (任意の名称).CSV			
No	フィールド名	byte 数	詳細
1	検体番号	8	部門発行の番号
2	ホスト採取番号 1	50	採取番号
3	ホスト採取番号 2	50	オーダ番号
4	部門発生番号 1	50	部門発生採取番号
5	部門発生番号 2	50	部門発生オーダ番号
6	検体作成日時	15	YYYY/MM/DD HH:MM
7	患者 ID	20	
8	漢字氏名	50	
9	カナ氏名	50	
10	性別コード	6	性別マスタ コード
11	生年月日	8	YYYYMMDD
12	年齢	4	
13	年齢単位	3	
14	依頼日	8	YYYYMMDD
15	材料コード	6	材料マスタ コード
16	入外コード	1	入外マスタ コード
17	依頼科コード	6	依頼科マスタ コード
18	依頼科名称	50	依頼科マスタ 名称 2
19	病棟コード	6	病棟マスタ コード
20	病棟名称	20	病棟マスタ 名称 2
21	部屋番号	6	
22	ベッド番号	10	
23	医師コード	20	
24	医師名	50	
25	受付日	8	YYYYMMDD
26	採取日	8	YYYYMMDD
27	採取時間	6	HHMMSS
28	検体担当者コード	20	担当者マスタ 担当者コード
29	一般細菌担当者コード	20	担当者マスタ 担当者コード

30	一般細菌進捗フラグ	1	進捗マスタ コード
31	一般細菌中間報告日	8	YYYYMMDD
32	一般細菌最終報告日	8	YYYYMMDD
33	検査依頼コード 1	6	検査依頼マスタ コード
34	検査依頼コード 2	6	検査依頼マスタ コード
35	検査依頼コード 3	6	検査依頼マスタ コード
36	検査依頼コード 4	6	検査依頼マスタ コード
37	検査依頼コード 5	6	検査依頼マスタ コード
38	検査依頼コード 6	6	検査依頼マスタ コード
39	検査依頼コード 7	6	検査依頼マスタ コード
40	検査依頼コード 8	6	検査依頼マスタ コード
41	検査依頼コード 9	6	検査依頼マスタ コード
42	検査依頼コード 10	6	検査依頼マスタ コード
43	検査依頼コード 11	6	検査依頼マスタ コード
44	検査依頼コード 12	6	検査依頼マスタ コード
45	検査依頼コード 13	6	検査依頼マスタ コード
46	検査依頼コード 14	6	検査依頼マスタ コード
47	検査依頼コード 15	6	検査依頼マスタ コード
48	検査依頼コード 16	6	検査依頼マスタ コード
49	検査依頼コード 17	6	検査依頼マスタ コード
50	検査依頼コード 18	6	検査依頼マスタ コード
51	検査依頼コード 19	6	検査依頼マスタ コード
52	検査依頼コード 20	6	検査依頼マスタ コード
53	検査依頼コード 21	6	検査依頼マスタ コード
54	検査依頼コード 22	6	検査依頼マスタ コード
55	検査依頼コード 23	6	検査依頼マスタ コード
56	検査依頼コード 24	6	検査依頼マスタ コード
57	検査依頼コード 25	6	検査依頼マスタ コード
58	検査依頼コード 26	6	検査依頼マスタ コード
59	検査依頼コード 27	6	検査依頼マスタ コード
60	検査依頼コード 28	6	検査依頼マスタ コード
61	検査依頼コード 29	6	検査依頼マスタ コード
62	検査依頼コード 30	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
63	検査依頼コード 31	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
64	検査依頼コード 32	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼

65	検査依頼コード 33	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
66	検査依頼コード 34	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
67	検査依頼コード 35	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
68	検査依頼コード 36	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
69	検査依頼コード 37	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
70	検査依頼コード 38	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
71	検査依頼コード 39	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
72	検査依頼コード 40	6	検査依頼マスタ コード ※追加依頼
73	目的菌コード 1	6	目的菌マスタ コード
74	目的菌コード 2	6	目的菌マスタ コード
75	目的菌コード 3	6	目的菌マスタ コード
76	目的菌コード 4	6	目的菌マスタ コード
77	目的菌コード 5	6	目的菌マスタ コード
78	目的菌コード 6	6	目的菌マスタ コード
79	目的菌コード 7	6	目的菌マスタ コード
80	目的菌コード 8	6	目的菌マスタ コード
81	目的菌コード 9	6	目的菌マスタ コード
82	目的菌コード 10	6	目的菌マスタ コード
83	目的菌名称 1	20	目的菌マスタ 名称 2
84	目的菌名称 2	20	目的菌マスタ 名称 2
85	目的菌名称 3	20	目的菌マスタ 名称 2
86	目的菌名称 4	20	目的菌マスタ 名称 2
87	目的菌名称 5	20	目的菌マスタ 名称 2
88	目的菌名称 6	20	目的菌マスタ 名称 2
89	目的菌名称 7	20	目的菌マスタ 名称 2
90	目的菌名称 8	20	目的菌マスタ 名称 2
91	目的菌名称 9	20	目的菌マスタ 名称 2
92	目的菌名称 10	20	目的菌マスタ 名称 2
93	使用薬剤コード 1	6	薬剤マスタ コード
94	使用薬剤コード 2	6	薬剤マスタ コード
95	使用薬剤コード 3	6	薬剤マスタ コード
96	使用薬剤コード 4	6	薬剤マスタ コード
97	使用薬剤コード 5	6	薬剤マスタ コード
98	基礎疾患コード	6	基礎疾患マスタ コード
99	基礎疾患名称	60	基礎疾患マスタ 名称

100	材料コメントコード 1	6	材料コメントマスタ コード
101	材料コメントコード 2	6	材料コメントマスタ コード
102	材料コメント名称 1	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
103	材料コメント名称 2	100	材料コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
104	渡航歴	6	感染症コメントマスタ コード
105	感染症コード 1	6	感染症コメントマスタ コード
106	感染症名称 1	100	感染症コメントマスタ 名称
107	感染症コード 2	6	感染症コメントマスタ コード
108	感染症名称 2	100	感染症コメントマスタ 名称
109	属性コメントコード 1	6	属性コメントマスタ コード
110	属性コメントコード 2	6	属性コメントマスタ コード
111	属性コメント名称 1	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
112	属性コメント名称 2	100	属性コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
113	検査目的コード 1	6	検査目的コメントマスタ コード
114	検査目的コード 2	6	検査目的コメントマスタ コード
115	検査目的コード 3	6	検査目的コメントマスタ コード
116	検査目的コード 4	6	検査目的コメントマスタ コード
117	検査目的コード 5	6	検査目的コメントマスタ コード
118	検査目的コード 6	6	検査目的コメントマスタ コード
119	検査目的名称 1	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
120	検査目的名称 2	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
121	検査目的名称 3	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
122	検査目的名称 4	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
123	検査目的名称 5	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
124	検査目的名称 6	100	検査目的コメントマスタ 名称 ※直接入力可能
125	患者状況コード 1	6	患者状況マスタ コード
126	患者状況コード 2	6	患者状況マスタ コード
127	患者状況コード 3	6	患者状況マスタ コード
128	患者状況コード 4	6	患者状況マスタ コード
129	患者状況コード 5	6	患者状況マスタ コード
130	患者状況コード 6	6	患者状況マスタ コード
131	患者状況コード 7	6	患者状況マスタ コード
132	患者状況コード 8	6	患者状況マスタ コード
133	患者状況コード 9	6	患者状況マスタ コード
134	患者状況コード 10	6	患者状況マスタ コード

135	患者状況名称 1	100	患者状況マスタ 名称
136	患者状況名称 2	100	患者状況マスタ 名称
137	患者状況名称 3	100	患者状況マスタ 名称
138	患者状況名称 4	100	患者状況マスタ 名称
139	患者状況名称 5	100	患者状況マスタ 名称
140	患者状況名称 6	100	患者状況マスタ 名称
141	患者状況名称 7	100	患者状況マスタ 名称
142	患者状況名称 8	100	患者状況マスタ 名称
143	患者状況名称 9	100	患者状況マスタ 名称
144	患者状況名称 10	100	患者状況マスタ 名称
145	至急コメントコード	6	至急コメントマスタ
146	至急コメント名称	100	至急コメント名称 ※直接入力可能
147	追加培地データ1	100	培地マスタ コード
148	追加培地データ2	100	培地マスタ コード
149	追加培地データ3	100	培地マスタ コード
150	追加培地データ4	100	培地マスタ コード
151	追加培地データ5	100	培地マスタ コード
152	一般報告済み名称	20	進捗マスタ 名称
153	一般報告日付	8	YYYYMMDD
154	(特殊)担当者コード	6	担当者マスタ 担当者コード
155	(特殊)最終報告日	8	YYYYMMDD
156	(特殊検査)検査コード 1	6	特殊検査マスタ コード
157	(特殊検査)検査コード 2	6	特殊検査マスタ コード
158	(特殊検査)検査コード 3	6	特殊検査マスタ コード
159	(特殊検査)検査コード 4	6	特殊検査マスタ コード
160	(特殊検査)検査コード 5	6	特殊検査マスタ コード
161	(特殊検査)検査コード 6	6	特殊検査マスタ コード
162	(特殊検査)検査コード 7	6	特殊検査マスタ コード
163	(特殊検査)検査コード 8	6	特殊検査マスタ コード
164	(特殊検査)検査コード 9	6	特殊検査マスタ コード
165	(特殊検査)検査コード 10	6	特殊検査マスタ コード
166	(特殊検査)結果 1	6	特殊結果マスタ コード
167	(特殊検査)結果 2	6	特殊結果マスタ コード
168	(特殊検査)結果 3	6	特殊結果マスタ コード
169	(特殊検査)結果 4	6	特殊結果マスタ コード

170	(特殊検査)結果 5	6	特殊結果マスタ コード
171	(特殊検査)結果 6	6	特殊結果マスタ コード
172	(特殊検査)結果 7	6	特殊結果マスタ コード
173	(特殊検査)結果 8	6	特殊結果マスタ コード
174	(特殊検査)結果 9	6	特殊結果マスタ コード
175	(特殊検査)結果 10	6	特殊結果マスタ コード
176	(特殊検査)判定名称 1	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
177	(特殊検査)判定名称 2	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
178	(特殊検査)判定名称 3	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
179	(特殊検査)判定名称 4	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
180	(特殊検査)判定名称 5	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
181	(特殊検査)判定名称 6	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
182	(特殊検査)判定名称 7	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
183	(特殊検査)判定名称 8	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
184	(特殊検査)判定名称 9	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
185	(特殊検査)判定名称 10	50	特殊結果マスタ 名称 2 ※直接入力可能
186	(特殊検査)検査日 1	8	YYYYMMDD
187	(特殊検査)検査日 2	8	YYYYMMDD
188	(特殊検査)検査日 3	8	YYYYMMDD
189	(特殊検査)検査日 4	8	YYYYMMDD
190	(特殊検査)検査日 5	8	YYYYMMDD
191	(特殊検査)検査日 6	8	YYYYMMDD
192	(特殊検査)検査日 7	8	YYYYMMDD
193	(特殊検査)検査日 8	8	YYYYMMDD
194	(特殊検査)検査日 9	8	YYYYMMDD
195	(特殊検査)検査日 10	8	YYYYMMDD
196	(一般細菌コメント)特殊コメントコード 1	6	検査コメントマスタ コード
197	(一般細菌コメント)特殊コメントコード 2	100	検査コメントマスタ コード
198	(一般細菌コメント)特殊コメント名称 1	6	検査コメントマスタ 名称
199	(一般細菌コメント)特殊コメント名称 2	100	検査コメントマスタ 名称

- マスタデータ: XLSX ファイル
 - 桁数は最大文字数を表します。
 - 桁数に満たない場合は、後ろの半角スペースが除去される場合がございます。
- データファイルのフォーマットは次のとおりとする。

依頼科マスタ情報 MstIraikaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	科コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	
9	JANIS	6	

病棟マスタ情報 MstByoutouYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	病棟コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	
9	JANIS	6	

材料マスタ情報 MstZairyouYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	材料コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	
9	JANIS	6	
10	無菌材料区分	20	
11	血培区分	20	
12	嫌気区分	20	
13	CLSI 区分	20	

検査依頼マスタ情報 MstKensairaiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	依頼区分	10	

担当者マスタ情報 MstTantousyaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	担当者コード	6	
3	名称	20	
4	職員コード	20	
5	ホスト M1	20	

職員マスタ情報 MstSyokuinYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	職員コード	20	
3	氏名	50	
4	カナ氏名	50	
5	権限	1	権限レベルは 1～5 数値が低いほど閲覧可能な画面が制限される
6	有効開始日	8	YYYYMMDD
7	有効終了日	8	YYYYMMDD
8	作成日	8	YYYYMMDD

培地マスタ情報 MstBaitiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	培地コード	6	
3	名称 1	20	
4	名称 2	6	

培地展開マスタ情報 MstBaitiTenkaiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	材料コード	6	
3	材料名称	20	
4	検査依頼コード	6	
5	検査依頼名称	20	
6	培地コード	6	
7	培地名称	20	

入外マスタ情報 MstNyuugaiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	1	
3	名称	20	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	JANIS	6	

性別マスタ情報 MstSexYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	50	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	
7	JANIS	6	

進捗マスタ情報 MstSintyokuYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	1	
3	名称	20	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	

基礎疾患マスタ情報 MstKisosikkanYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	60	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	
7	JANIS	6	

目的菌マスタ情報 MstMokutekikinYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	目的菌コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	ホスト M1	20	
6	ホスト M2	20	

一般塗沫マスタ情報 MstIpTomatuKensaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	

特殊検査マスタ情報 MstTokushuKensaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	

PCR 検査マスタ情報 MstPcrKensaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	

6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	
抗酸同定マスタ情報 MstTbDouteiTestKensaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	ホスト M2	20	
8	分析器 M1	20	

出力済みマスタ情報 MstSyuturyokuzumiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	1	
3	名称	20	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	

材料コメントマスタ情報 MstZairyouCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	

患者状況マスタ情報 MstKanJaJyoukyouCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	

総菌量マスタ情報 MstSoukinryouYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	分析器 M1	20	
8	外注 M1	20	
9	JANIS	20	
10	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。

菌説明コメントマスタ情報 MstKinSetumeiCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	

6	分析器 M1	20	
---	--------	----	--

検査コメントマスタ情報 MstKensaCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	

感染症マスタ情報 MstKansensyouCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	

属性コメントマスタ情報 MstZokuseiCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	
6	分析器 M1	20	

検査目的コメントマスタ情報 MstKensaMokutekiCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	色	6	
5	ホスト M1	20	
6	ホスト M2	20	
7	分析器 M1	20	
8	外注 M1	20	
9	外注 M2	20	

長コメントマスタ情報 MstLongCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	255	
4	ホスト M1	20	
5	ホスト M2	20	

集計コメントマスタ情報 MstSyuuukeiCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称	100	
4	ホスト M1	20	
5	分析器 M1	20	
6	外注 M1	20	

判定マスタ情報 MstHanteiYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。
7	ホスト M1	20	
8	ホスト M2	20	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	

菌量マスタ情報 MstKinryouYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。
7	ホスト M1	20	
8	ホスト M2	20	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	

菌マスタ情報 MstKinYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	菌グループ	4	
3	菌コード	6	
4	名称 1	50	
5	名称 2	20	
6	名称 3	10	
7	ホスト M1	20	
8	ホスト M2	20	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	
11	色	6	
12	菌区分	10	共通：検体区分に関係なく、全ての菌を表示 一般細菌：検体区分が一般細菌の画面で表示 真菌：検体区分が一般細菌の画面で表示 抗酸菌：検体区分が抗酸菌の画面で表示
13	嫌気フラグ	1	
14	コメントフラグ	1	
15	判定区分	4	

パネルマスタ情報 MstPanelYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	区分	1	一般細菌：一般細菌用のパネル 抗酸菌：抗酸菌用のパネル
4	名称 1	50	
5	名称 2	20	
6	名称 3	10	
8	検査コード	3	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	
11	薬剤ループ		薬剤ループ×64
12	薬剤コード	6	
13	出力フラグ	1	

パネル分析器マスタ情報 MstPanelMeYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	検査コード	3	
3	検査名	20	

薬剤マスタ情報 MstYakYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	薬剤コード	6	
3	名称	30	
4	化療略号	10	
5	一般名	30	
6	商品名	30	
7	ホスト M1	20	
8	ホスト M2	20	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	
11	菌判定区分	50	↓ 以下、CLSI 自動判定設定存在する薬剤のみ表示
12	材料区分	10	材料マスタ【CLSI 区分】で設定している材料が、ここの設定を参照する 検体の材料が、一般材料 / 尿 / 髄液のいずれかと一致している値を確認する
13	MIC 判定	6	

特殊結果マスタ情報 MstTokushuKekkaYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。
7	ホスト M1	20	
8	ホスト M2	20	
9	分析器 M1	20	
10	JANIS	6	

一般塗抹判定マスタ情報 MstIpTomatuJudgeYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	分析器 M1	20	
8	外注 M1	20	
9	JANIS	6	
10	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。

SIR マスタ情報 MstIpSirYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	SIR コード	6	
3	名称 1	10	
4	名称 2	6	
5	名称 3	6	

SIR(抗酸) マスタ情報 MstTbSirYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	SIR コード	6	
3	名称 1	10	
4	名称 2	6	
5	名称 3	6	

尿定量マスタ情報 MstSyuukeiCmtYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	コード	6	
3	名称 1	50	
4	名称 2	20	
5	名称 3	10	
6	ホスト M1	20	
7	分析器 M1	20	
8	外注 M1	20	
9	JANIS	6	
10	陽性陰性フラグ	2	陽性：“陽性”扱いとなる。陰性：“陰性”扱いとなる。

材料グループマスタ情報 MstZairyouGrpYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	区分	10	各設定で使用するグループコードの区分分け 集計：集計設定画面で材料グループとして使用可能 検索：検索項目で材料グループとして使用可能 統計：統計設定画面で材料グループとして使用可能
3	グループコード	4	
4	名称	50	

菌グループマスタ情報 MstKinGrpYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	区分	10	各設定で使用するグループコードの区分分け グループ名：菌マスタで使用（菌マスタで使用） 判定名称：MIC 値，阻止円からの自動判定入力（菌マスタ、薬剤マスタで使用） 警告菌名称：警告菌ロジックとして使用（警告菌マスタで使用）
3	グループコード	4	
4	名称	50	
5	ファイル出力フラグ	1	
6	感染アラームフラグ	1	
7	感染履歴表示フラグ	1	
8	新規判断フラグ	1	

薬剤グループマスタ情報 MstYakGrpYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	グループコード	4	
3	名称	50	

警告菌マスタ情報			
MstKeikokukinCheckYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	警告菌チェック ID	10	
3	優先順位	10	
4	グループコード	4	
5	判定チェックタイプ	10	ロジック実施時の条件設定 菌のみ：対象菌の設定をみて判断 薬剤＋判定：対象菌＋判定の組合せで判断 薬剤＋MIC：対象菌＋MIC 値の組合せで判断 バイオタイプ：対象菌＋バイオタイプの組合せで判断
6	バイオタイプ	30	
7	変換菌コード	6	
8	変換菌コメントコード	20	
9	変換警告タイプ	–	警告タイプ一覧：耐性、警告、注意、異常
10	変換菌説明 1 コメント	6	
11	変換菌説明 2 コメント	6	
12	変換印刷情報	1	“1”が存在で有効となる ロジック実行時、報告順番(上位送信する順番)を消す
13	対象菌	20	1～25 2 行目
14	薬剤コード	6	↓薬剤判定 3～5 行目 行：or 条件、列：and 条件
15	不等号	1	
16	MIC	10	
17	判定	6	

警告菌無菌マスタ情報 MstKeikokukinCheckMukinYYYYMMDD_HHMMSS.xlsx			
No	フィールド名	桁数	詳細
1	使用有無	1	
2	ID	10	
3	グループコード	4	
4	無菌区分	10	ロジック実施の条件設定 材料マスタ【無菌材料区分】で登録している材料を確認する。 血液 / 髄液 / デバイス / その他
5	変換警告タイプ	-	警告タイプ一覧：耐性、警告、注意、異常
6	変換菌説明 1 コメント	6	
7	変換菌説明 2 コメント	6	

4. データ出力回数

- ・初期データ 1 回と、最終データ 1 回の合計 2 回とする。
- ・マスタはデータ初期出力時と同じタイミングで 1 回とします。

※マスタの出力後、出力元のマスタに変更が発生した場合は、同様の変更をマスタ出力先システムにてお願いします。

細菌検査システム機能一覧		備考
項番	要件内容	
1	共通機能	
1-1	ログインユーザーにより、機能制限が可能であること	
1-2	エラー発生時、一覧画面にてエラー内容の確認が可能であること	
1-3	画面レイアウトが設定により変更可能であること	
1-4	帳票レイアウトが設定により変更可能であること	
1-5	統計が設定により変更可能であること	
1-6	コードによる入力を行う際、マスタの参照が可能であること	
1-7	マスタ参照時、名称の一部を入力することにより、マスタの表示内容を絞り込むことが可能であること	
1-8	コード入力時、コード入力エリアと名称表示同一エリアになっており、画面内の表示可能項目をより多くできること	
1-9	一覧画面から詳細画面、詳細画面から前回値画面、帳票出力画面等への遷移が簡単にできること	
1-10	詳細画面の表示検体に対して、ワンボタンで帳票出力が可能であること	
1-11	複数の出力条件から、初期条件を指定でき、必要に応じて、初期条件からの変更も、可能であること	
1-12	日付の開始・終了の範囲指定を行う際、カレンダーによる日付指定が可能であること	
1-13	日付の範囲指定の際、開始と終了を一度に指定可能であること	
1-14	各画面のメニューボタンはマスタにて変更可能であること	
1-15	各画面のメニューボタンは24個以上設定可能であること	
1-16	各画面のファンクション(操作処理)ボタンはマスタにて変更可能であること	
1-17	各画面のファンクション(操作処理)ボタンは稼働後も容易に変更可能であること	
1-18	各画面のファンクション(操作処理)ボタンは1画面につき、48種類以上設定可能であること	
1-19	ログイン担当者毎に画面が設定できること	
1-20	ワイドモニターに対応可能であること	
2	到着確認	
2-1	電子カルテまたはオーダーリングシステムで出力された採取ラベルバーコードを読み取り、検体の到着確認ができること	
2-2	一般細菌、抗酸菌、迅速検査の到着確認が可能であること	
2-3	一般細菌にて、材料グループ毎に検体番号の番号帯を指定し到着確認できること	
2-4	到着確認時、電子カルテ又は上位システムに対し、結果カラ電文の送信が可能であること	
2-5	到着確認時、培地ラベルの出力が可能であること	
2-6	到着確認時、血液培養装置へ依頼送信が可能であること	
2-7	到着確認を行った検査依頼の詳細情報が画面で確認可能であること	
2-8	採取日の未来日チェック可能であること	
3	受付入力	
3-1	画面より検査依頼と患者属性情報の登録、及び、訂正が、1検体毎に可能であること	
3-2	受付入力時、検体番号は、自動採番が可能であること	
3-3	検体番号発番にて、日付、番号の任意指定が可能であること	
3-4	検体番号は年通番、月通番、日通番が選択可能であること	
3-5	一般細菌、抗酸菌で個別に検体番号の通番方法を選択可能であること	
3-6	受付入力時、入力簡素化のために、前検体の患者情報を、引き継ぐことが可能であること	
3-7	同一検体番号にて、一般細菌、抗酸菌、迅速検査の依頼項目を選択可能であること	
3-8	受付入力画面から、前回値画面へ遷移可能であること	
3-9	詳細受付画面に表示されている検体情報を培地ラベル(帳票)に出力可能であること	
3-10	材料、検査依頼により、培地情報の自動発生が可能であること	
3-11	感染履歴として、特定菌毎に初回、前回、最新の検出日付を持つことができること。	
3-12	感染履歴の特定菌は20種類まで指定可能であること	
3-13	受付入力時、血液培養分析器への依頼送信可能であること	
4	依頼受付チェックリスト	
4-1	受付けた検体情報の一覧出力が可能であること	
4-2	受付チェックリストの出力管理が可能であること	
5	未到着リスト	
5-1	未到着検体一覧の出力が可能であること	
5-2	一覧画面から未到着リスト印字が可能であること	
5-3	未到着リスト作成時、印刷済みは対象外にできること	
6	ワークシート	
6-1	ワークシートの出力が可能であること	
6-2	1検体で複数のワークシートフォーマットが出力可能であること。	
6-3	出力管理が可能であること	
6-4	前回値の印字が可能であること	
6-5	前回値情報として、全材料、同一材料グループ、同一材料で選択表示可能であること	
7	培地ラベル	
7-1	培地ラベルの出力が可能であること ※標準装備のレーザープリンター、もしくは、オプションのラベルプリンターにて出力	
7-2	必要な培地毎の枚数の合計分、出力可能であること	
7-3	培地名を印字できること	
7-4	出力管理が可能であること	
8	一般細菌結果入力(詳細)	
8-1	一般細菌、特殊(迅速)検査の結果登録、及び、訂正を1検体毎に行なえること	
8-2	詳細結果入力画面から、前回値画面へ遷移可能であること	
8-3	画像の表示が可能であること	
8-4	検査結果は、コード入力が可能であること	
8-5	結果値のコードなどはマスタが一覧で表示できること。かつ検索文字列による絞り込みが可能であること。	
8-6	コメントはコード入力、フリー入力が可能であること	
8-7	塗抹鏡検検査からBVスコアの自動計算が可能であること	
8-8	1検体あたり10菌株の結果登録が可能であること	
8-9	1菌株あたり64薬剤の結果登録が可能であること	
8-10	薬剤感受性結果はMIC値、阻止円径、判定の入力が可能であること	
8-11	電子ノギスで入力した阻止円径を取込できること(電子ノギスは細菌部門システムのハードには含まない)	
8-12	菌と薬剤MIC値から、判定の自動計算が可能であること	
8-13	菌と薬剤阻止円径から、判定の自動計算が可能であること	
8-14	判定の自動計算は、マスタにより追加変更が可能であること	
8-15	同定、薬剤感受性結果の入力内容により、警告菌チェック(警告・耐性・異常・注意)が可能であること	
8-16	無菌材料からの重複検出内容により、警告菌チェック(警告・耐性・異常・注意)が可能であること	
8-17	警告菌チェックにパイオタイプやβラクタマーゼの条件も設定可能であること	
8-18	警告菌チェックにて菌名の変更、もしくは菌説明コメントに自動表示が可能であること	
8-19	警告菌チェックは、マスタにより内容を追加変更が可能であること	
8-20	警告菌チェックにて菌名の変更後、再度、判定の自動計算が可能であること	
8-21	警告菌チェックは、菌株コメントで菌名変更ならびに感染履歴を持つことが可能であること	
8-22	菌名、菌量などの結果表示の際、指定の色で表示可能であること	
8-23	結果入力時に関連した菌に関する読書情報が表示できること	
8-24	結果入力時に関連した薬剤に関する医学書院の書籍情報が表示できること	
	検査参考図書として医学書院「今日診療 電子カルテ版」を掲載すること	
8-25	薬剤感受性結果の時系列参照が可能であること	
8-26	感受性時系列結果より結果を複写入力が可能であること	
8-27	パネル指定時の薬剤以外に、使用(投与)薬剤、追加薬剤を感受性薬剤として、容易に展開可能であること	
8-28	迅速検査結果として、定性値、定量値、コメントが入力可能であること	
8-29	血液培養装置からの測定結果をボトル毎に自動で取り込み、登録可能であること	
8-30	前検体、次検体へは、ワンボタンで、表示が可能であること	
8-31	1検体毎に受付済み検査依頼の削除が可能であること	
8-32	薬剤感受性パネルの結果入力画面にてMIC値を入力することで、判定結果値を交換代入可能であること	
8-33	表示検体の報告書が出力可能であること	
8-34	表示検体を電子カルデに結果送信可能であること	
9	抗酸菌結果入力(詳細)	
9-1	抗酸菌検査の結果登録、及び、訂正を1検体毎に行なえること	
9-2	詳細結果入力画面から、前回値画面へ遷移可能であること	
9-3	画像の表示が可能であること	
9-4	検査結果は、コード入力が可能であること	
9-5	結果値のコードなどはマスタが一覧で表示できること。かつ検索文字列による絞り込みが可能であること。	
9-6	コメントはコード入力、フリー入力が可能であること	
9-7	QFT検査結果の入力が可能であること	
9-8	塗抹鏡検検査は蛍光法、チールセン法の2種類の検査結果が入力が可能であること	
9-9	PCR検査結果の入力が可能であること	
9-10	培養検査は固形培地、液体培地の2種類の検査結果が入力できること	
9-11	1検体あたり3菌株の結果登録が可能であること	
9-12	1菌株あたり同定検査結果を5項目登録が可能であること	
9-13	1菌株あたり32薬剤の結果登録が可能であること	
9-14	薬剤結果は耐性検査、感受性検査結果の入力が可能であること	
9-15	1検体毎に受付済み検査依頼の削除が可能であること	
9-16	表示検体の報告書が出力可能であること	
9-17	表示検体を電子カルデに結果送信可能であること	

項番	要件内容	備考
10	一般細菌結果入力(一覧)	
10-1	塗抹、迅速検査の結果登録、及び、訂正を複数検体／1画面で行なえること	
10-2	一覧入力の入力対象検体を、目的に応じて絞込むことが可能であること	
10-3	一覧入力の表示順を変更でき、表示された一覧順に、入力可能であること	
10-4	同一結果の一括入力が可能であること	
10-5	一覧画面から詳細画面に画面移動が可能であること	
10-6	一覧表示されている検体の報告書が出力可能であること	
10-7	一覧表示されている検体を電子カルデに結果送信可能であること	
11	抗酸菌結果入力(一覧)	
11-1	塗抹、PCR、培養の結果登録、及び、訂正を複数検体／1画面で行なえること	
11-2	一覧入力の入力対象検体を、目的に応じて絞込むことが可能であること	
11-3	一覧入力の表示順を変更でき、表示された一覧順に、入力可能であること	
11-4	同一結果の一括入力が可能であること	
11-5	培養結果は液体培養と固形培養の2種類の検査結果が登録できること	
11-6	固形培養は培養週毎に指定して入力が可能であること	
11-7	一覧表示されている検体の報告書が出力可能であること	
11-8	一覧表示されている検体を電子カルデに結果送信可能であること	
12	前回値表示	
12-1	詳細画面、もしくは、一覧画面でカーソル指定されている患者番号から、ワンボタンで前回値画面に遷移可能であること。	
12-2	前回値情報として、全材料、同一材料グループ、同材料で選択表示可能であること	
12-3	基準となる検体から前回値検体、全検体の選択表示可能であること	
12-4	一般細菌の前回値画面に表示されている検体から、指定された菌を時系列表示可能であること	
12-5	指定された菌を時系列表示で薬剤感受性結果も薬剤毎に時系列に表示可能であること	
13	分析器オンライン	
13-1	マイクロスキヤンLabProシステム(ベックマン・コールター社製)とオンライン接続ができ、依頼情報の送信、および結果情報の受信が可能であること	
14	報告書	
14-1	検査結果報告書の出力が行えること	
14-2	1検体で複数の報告書フォーマットが出力可能であること	
14-3	報告書フォーマット毎に出力管理が行えること	
15	検査結果台帳	
15-1	検査結果台帳の出力が行なえること	
15-2	検体毎の登録菌株数により、印字行数を可変に出力できること	
16	管理帳票	
16-1	検査終了後の特定情報を一覧帳票に出力が行なえること	
16-2	医事会計追加検査一覧の出力が可能であること	
16-3	感染対策提出用の特定菌検出一覧の出力が可能であること	
17	任意データ抽出	
17-1	指定の条件で抽出された検体情報をファイルに出力可能であること	
17-2	出力されるファイルはCSV形式であること	
17-3	一般細菌・抗酸菌・特殊検査より出力可能であること	
17-4	一般細菌・抗酸菌のデータは検体単位、もしくは菌株単位に出力できること	
17-5	データ抽出で同検体判断の設定可能であること	
17-6	感染対策提出用の特定菌検出一覧の出力が可能であること	
17-7	感染対策用の特定菌はマスタにて追加・変更等のメンテナンスが可能であること	
17-8	特定菌検出情報出力時、新規検出のみで出力可能であること	
17-9	JANIS検査部門サーベイランスデータの出力が可能であること	
17-10	MRSA検出患者一覧を出力できること	
17-11	警告菌検出患者一覧を出力できること	
18	検索	
18-1	検査結果の問合せが可能であること	
18-2	患者番号、患者名、科、病棟等での検索が可能であること	
18-3	検索後、対象検体の結果入力がおこなえること	
18-4	1検体毎の検査進捗状態で抽出でき、一覧に進捗状態が表示できること	
19	統計	
19-1	検索条件に合致した検体を対象に各種統計の出力が行なえること	
19-2	統計表＋グラフの出力が行えること	
19-3	統計はEXCELファイルに出力できること	
19-4	菌出現率が出力できること	
19-5	菌出現率で同検体判断の設定ができること	
19-6	菌陽性率が出力できること	
19-7	菌陽性率で同検体判断の設定ができること	
19-8	菌検出率が出力できること	
19-9	菌検出率で同検体判断の設定ができること	
19-10	薬剤感受性率(スペクトル印字を含む出力パターン4種類)が出力できること	
19-11	薬剤感受性率で同検体判断の設定ができること	
19-12	累積MIC率が出力できること	
19-13	累積MIC率で同検体判断の設定ができること	
19-14	特殊検査陽性率が出力できること	
19-15	特殊検査統計で同検体判断の設定ができること	
19-16	検体件数が出力できること	
19-17	3ステップ以内の操作で統計が出力できること	
19-18	詳細の条件を設定することなく、統計種、期間を選択するだけで特定の統計が出力できること	
19-19	診療科別、病棟別でアウトブレイクを監視、警告するための一覧が作成できること。 また閾値を越えた場合にアラートが表示されること	
19-20	薬剤感受性率がスパイダーチャートで表示できること	
19-21	累積MIC率が3年分比較できるグラフを作成できること	
19-22	血液培養陽性者リストが出力できること	
19-23	依頼科別血液培養陽性セット率が出力できること	
19-24	病棟別血液培養陽性セット率が出力できること	
19-25	依頼科別血液培養コンタミ率を出力できること	
19-26	病棟別血液培養コンタミ率を出力できること	
19-27	依頼科別に血液培養コンタミ率を出力できること	
19-28	病棟別に血液培養コンタミ率を出力できること	
20	集計	
20-1	各種検査依頼等の件数集計を行なえること	
20-2	薬剤感受性検査の件数は検査結果から集計が可能であること	
20-3	薬剤感受性検査の件数は真菌のみで集計が可能であること	
20-4	件数と、件数に医事点数を積算した集計が可能であること	
21	電子カルテ・オーダーリングシステム連携	
21-1	電子カルテ・オーダーリングシステムとのオンラインが可能であること	
21-2	細菌部門のオーダー情報の受信、到着確認情報、検査結果情報の送信が可能であること	
22	データ保存	
22-1	外部媒体に検査データ、マスタの保存が可能であること	
23	マスタメンテナンス	
23-1	材料マスタ、菌マスタ、薬剤マスタ等のコードマスタを、容易に画面から、メンテナンスが行なえること	
23-2	マスタは管理者のみが修正、登録可能であること	
24	帳票レイアウト設定	
24-1	帳票レイアウトの設定、変更が容易に行なえること	
24-2	文字のフォント、ポイントの指定が自由に設定可能であること	
24-3	罫線でポイント、実線or破線の指定が自由に設定可能であること	
24-4	網掛け、色指定が設定可能であること	
24-5	縦連、横連の設定ができること	
24-6	一般細菌と抗酸菌で20種類づつのフォーマット設定ができることカラー印刷が可能であること	
24-7	検体番号、患者番号のバーコード情報が印字可能であること	
25	画像	
25-1	画像取込み画面より、任意のフォルダより指定画像を取り込み可能なこと	
25-2	画像毎に関連するコメントを登録することが可能であること	
25-3	画像毎に登録したコメントで検索が可能であること	
25-4	画像に対して、丸や四角などの図形や、線、矢印、コメントなどを記載、編集することが可能であること	
25-5	画像に表示するコメントはフォント、サイズ、色を指定することが可能であること	
26	保存菌株管理	
26-1	保存菌株管理画面により、保存菌株の管理ができること	
26-2	保存菌株用のラベル出力ができること	
26-3	過去の保存菌株の結果が参照できること	
27	警告菌リアルタイムチェック機能	
27-1	警告菌リアルタイムチェックができること	
27-2	特定期間で特定の患者数異常警告菌が検出されるとアラートを表示することができること	
27-3	警告菌検出された患者の一覧を出力できること	
27-4	警告菌検出された患者数を日別に出力できること	